

経節―世界に誇る伝統食1

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

						環	胞	即	殖	繁	湿	腐	菌	煮	硬
						カン	ホウ	ソク	シヨク ふーえる ふーやす	ハン	シツ しめーる しめーす	フ くさーる くさーれる くさーらす	キン	にーる にーえる にーやす	コウ かたーい
						環	胞	即	殖	繁	湿	腐	菌	煮	硬
						環	胞	即	殖	繁	湿	腐	菌	煮	硬
						一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
						⑩ 環境 を守る (かんきょう)	⑨ 細胞 分裂 (さいぼう)	⑧ 事故で 即死する (そくし)	⑦ 財産が 殖える (ふえる)	⑥ メダカの 繁殖 (はんしょく)	⑤ 湿度 が高い (しつど)	④ 食物の 腐敗 (ふはい)	③ 乳酸菌 の研究 (にゅうさんきん)	② 魚を 煮る (にる)	① 経節は 硬い (かたい)

経節―世界に誇る伝統食1

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 経節を 振り かける	(ふ り)	①7 善玉 のカビ	(ぜんだま)
② 夕飯を思い 浮か べる	(う かべる)	①8 カビが 密生 する	(みっせい)
③ 鉛筆を 削 る	(けず る)	①9 機械を 操作 する	(そうさ)
④ 健康 状態 を調べる	(じょうたい)	②0 歴史は 繰 り返す	(くり)
⑤ 拍子 木を打つ	(ひょうし)	②1 微生物 が多い土	(びせいぶつ)
⑥ 圧倒的 な名作だ	(あっとうてき)	②2 梅雨 の時期	(つゆ)
⑦ 空気が 乾燥 している	(かんそう)	②3 押し入れの 奥	(おく)
⑧ イカのお 刺 し身	(さ し)	②4 手間暇 をかける	(てまひま)
⑨ 柔らかい プリン	(やわ らかい)	②5 不思議 に思う	(ふしぎ)
⑩ 美味 ^{おい} しさの 秘密	(ひみつ)	②6 荷物を 放置 する	(ほうち)
⑪ 原因を 探 る	(さぐ る)	②7 冷凍 保存 する	(ぼぞん)
⑫ 新鮮 な野菜	(しんせん)	②8 古今に 類例 がない	(るいれい)
⑬ お湯を 冷 ます	(さ ます)	②9 先達 から学ぶ <small>その道に通達して、他を導く者。先輩。/ 案内人。</small>	(せんだつ)
⑭ 気を引き 締 める	(し める)		
⑮ 汚れを取り 除 く	(のぞ く)		
⑯ 製造 工程 を確認する	(こうてい)		

鯉節―世界に誇る伝統食1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

						⑩ かんきよう <small>を守る</small>	⑨ さいぼう <small>分裂</small>	⑧ 事故でそくしする	⑦ 財産がふえる	⑥ メダカのはんしょく	⑤ しつど <small>が高い</small>	④ 食物のふはい	③ にゆうさんきんの研究	② 魚を <small>にる</small>	① 鯉節はかたい
						(環境)	(細胞)	(即死)	(殖える)	(繁殖)	(湿度)	(腐敗)	(乳酸菌)	(煮る)	(硬い)
②⑥ 製造 <small>こう</small> てい <small>を確認する</small>	②⑤ 汚れを取り <small>のぞく</small>	②④ 気を引き <small>しめる</small>	②③ お湯を <small>さ</small> ます	②② しんせん <small>な野菜</small>	②① 原因を <small>さ</small> ぐる	②① 美味 <small>おい</small> しさのひみつ	①⑨ やわらかいプリン	①⑧ イカのお <small>さ</small> し身	①⑦ 空気がかんそう <small>している</small>	①⑥ あっとう <small>てきな</small> 名作だ	①⑤ ひようし <small>木を打つ</small>	①④ 健康じよう <small>たいを調べる</small>	①③ 鉛筆を <small>け</small> ずる	①② 夕飯を思 <small>うか</small> べる	①① 鯉節を <small>ふり</small> かける
(工程)	(除く)	(締める)	(冷ます)	(新鮮)	(探る)	(秘密)	(柔らかい)	(刺し)	(乾燥)	(圧倒的)	(拍子)	(状態)	(削る)	(浮かべる)	(振り)

鯉節―世界に誇る伝統食1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① ぜんだまのカビ	(善玉)	対義語はゆるい。結びつきが強い、融通がきかない、揺るがないなどの意味。比喩的に「頭が固い」など。
② カビがみつせいする	(密生)	対義語はもろい。中身が詰まっついていて強い、確実であるなどの意味。比喩的に「手堅い」「商売」など。
③ 機械をそうさする	(操作)	
④ 歴史はくり返す	(繰り)	
⑤ びせいぶつが多い土	(微生物)	
⑥ つゆの時期	(梅雨)	
⑦ 押し入れのおく	(奥)	
⑧ てまひまをかける	(手間暇)	
⑨ ふしぎに思う	(不思議)	
⑩ 荷物をほうちする	(放置)	
⑪ 冷凍ほぞんする	(保存)	
⑫ 古今にるいれいがない	(類例)	
⑬ せんだつから学ぶ	(先達)	
□ 百円こうか	(硬貨)	
□ きようこう手段に出る	(強硬)	
□ かたいボーリングの球	(硬い)	対義語はやわらかい。材質が重でかたい意味。比喩的に「硬い文章」などがある。
□ 団結がかたい	(固い)	
□ ロがかたい	(堅い)	
□ 里芋がにえる	(煮える)	
□ 業をにやす	(煮やす)	
□ さつきん効果がある	(殺菌)	
□ 食品がくさる	(腐る)	
□ くされ縁が切れる	(腐れ)	
□ 地面がしめる	(湿る)	
□ タオルをしめす	(湿す)	
□ 子孫はんえいを願う	(繁栄)	
□ 政策に民意はんえいする	(反映)	
□ 商売はんじょう	(繁盛)	
□ 地震がひんぱんに発生する	(頻繁)	
□ 家畜がふえる	(殖える)	生物や財産などが多くなる、うみだす意味。動植物などの生物、貯金、資産などに用いる。
□ 利用者の数がふえる	(増える)	数量が多くなる、ふえる、増す意味。人口、希望者、目方、手間、売上などに用いる。
□ どういそくみよう	(当意即妙)	即座にその場になつた、上手く適応した機転を利かせること。また、そのさま。